



Moveable Short

可動短絡器

■導波管形可動短絡器



可動短絡器は完全反射を示す短絡位置を使用周波数に対して半波長以上移動できるようにしたものです。単体として可変リアクタンス素子として使われ、T分岐により分路とすれば整合器として用いられます。また定在波測定器と共用して、いわゆるS曲線法により不連続点のVSWR測定にも使うことができます。

形式	周波数範囲 (GHz)	ストローク (mm)	目盛の細かさ (mm)	最小 VSWR	使用導波管	送り機構	測定周波数 (GHz)
WSS-028	1.7~2.6	150	0.1	100	WRJ-2	ラックピニオン	2.15
WSS-038	2.6~3.95	100			WRJ-3		3.3
WSS-048	3.3~4.9	75			WRJ-4		4.1
WSS-058	3.95~5.85	70			WRJ-5		4.9
WSS-068	4.9~7.05	50			WRJ-6		6.0
WSS-073	5.8~8.2	40	0.02	100	WRJ-7	ネジ送り	7.0
WSS-093	7.05~10.0	35			WRJ-9		8.5
WSS-103	8.2~12.4	35			WRJ-10		10.3
WSS-123	10.0~15.0	25			WRJ-120		12.5
WSS-153	12.4~18.0	20			WRJ-140		15
WSS-183	15.0~22.0	20	0.02	60	WRJ-180	ネジ送り	18
WSS-241	18.0~26.5	15	0.01	50	WRJ-220		22
WSS-261	22.0~33.0	15	0.01	40	WRJ-260		28
WSS-341	26.5~40.0	10	0.01	40	WRJ-320		33
WSS-501	40~60	6	0.01	30	WRJ-500		50
WSS-601	50~75	6	0.01	20	WRJ-620	ネジ送り	65
WSS-751	60~90	5		15	WRJ-740		70
WSS-951	75~110	4		10	WRJ-900		90
WSS-1101	90~140	3		10	WRJ-1200		100



日本高周波株式会社